

定住自立圏

中心市宣言書



平成26年6月20日

佐野市

佐野市定住自立圏中心市宣言

わが国では本格的な人口減少社会が到来しており、今後の少子高齢化、人口減少の進行に向けた対応は、本市においても喫緊の課題となっています。

こうした状況のなか、人口の流出を食い止め、また首都圏から佐野市への人の流れを創出するためには、地域完結型の都市機能・生活機能を備え、市民が安心して暮らせる持続可能な地域社会をつくる必要があります。

平成17年2月28日、佐野市、田沼町、葛生町の1市2町が新設合併し、新しい佐野市が誕生しました。この地域では、合併前から住民の通勤、通学、買い物、医療等の面で、一つの圏域を形成しており、社会経済や住民生活においても密接な関係を築いてきました。

合併後の佐野市を概観しますと、旧佐野市の区域には、中核的な医療機関、高等学校や短期大学などの教育機関、鉄道やバスなどの交通機関、商業・業務施設などの都市機能が集積しており、旧佐野市の区域が、圏域全体の経済、社会などにおいて中心的な役割を担っていると言えます。

こうした観点において、これからまちづくりを考えたとき、圏域全体の住民の生活を受け止める利便性の高い都市機能を充実させていくべき旧佐野市の区域と、自然・歴史・文化・景観など、地域の特色を活かし、生活機能を優先して整備すべき旧田沼町、旧葛生町の両区域とで機能分担し、暮らしに必要な諸機能を「集約とネットワーク」により圏域全体で確保し、圏域のどこでも誰でも安心して「定住」できる環境を整備するとともに、「自立」するための経済基盤を確立し、圏域全体としての魅力を高めることが必要です。

このような状況を踏まえ、ここに旧佐野市の区域を中心地域とし、旧田沼町、旧葛生町の両区域を近隣地域とした「佐野市定住自立圏」の構築を掲げ、圏域の生活機能の強化、結びつきやネットワークの強化、圏域全体の総合的マネジメントを行うことにより、地域の魅力を向上させ、圏域全体の発展を目指すことを内外に向けて宣言します。

平成26年6月20日

佐野市長

岡部正英

定住自立圈形成の背景と取組

都市機能を充実させていくべき旧佐野市の区域を中心地域、生活機能を優先して整備すべき旧田沼町、旧葛生町の両区域を近隣地域とし、暮らしに必要な諸機能を「集約とネットワーク」により圏域全体で確保し、圏域のどこでも誰でも安心して「定住」できる環境を整備するとともに、「自立」するための経済基盤を確立し、圏域全体としての魅力を高めるために展開しようとする取組は、次のとおりです。

1. 旧佐野市の区域における都市機能の集積状況

公共施設等による各種サービス機能、医療機能、大規模商業施設その他行政及び民間分野における都市機能の集積状況は概ね次のとおりです。

(1) 行政

国：宇都宮地方法務局足利支局証明書交付窓口(佐野法務局証明センター)、佐野税務署、栃木労働局佐野公共職業安定所(ハローワーク佐野)、関東地方整備局渡良瀬川河川事務所佐野河川出張所、関東運輸局栃木運輸支局佐野自動車検査登録事務所、

県：安足県税事務所、自動車税事務所佐野支所、安蘇県民相談室、県南環境森林事務所、産業技術センター県南技術支援センター、安足農業振興事務所、安足土木事務所保全第二部、安足教育事務所、佐野警察署

市：佐野市役所本庁舎（平成27年8月完成予定）、佐野市消防本部

(2) 公共交通

高速道路：東北自動車道（佐野藤岡IC、佐野SAスマートIC、佐野SA）、北関東自動車道（出流原PA）

鉄道路線：JR両毛線（佐野駅）、東武佐野線（田島駅、佐野市駅、佐野駅、堀米駅）

高速バス：成田空港行、羽田空港行、名古屋方面、東京駅方面、新宿駅方面、大阪方面、仙台駅方面

路線バス：関東自動車㈱（佐野万葉浪漫バス）、市営バス（基幹線、名水赤見線、犬伏線）

(3) 教育

大学：佐野短期大学

高校：佐野高等学校、佐野東高等学校、佐野松桜高等学校、佐野日本大学高等学校、佐野清澄高等学校

中等教育学校：佐野日本大学中等教育学校

(4) 文化

文化ホール：佐野市文化会館

シネマコンプレックス：109シネマズ佐野

図書館：佐野市立図書館

(5) 医療

病院：佐野医師会病院、佐野厚生総合病院、佐野中央病院、両毛病院

診療所：85ヶ所

歯科診療所：51ヶ所

資料：栃木県病院・診療所名簿(平成25年4月1日現在)

(6) 大規模小売店舗(店舗面積1,000m²以上)

名称	所在地	店舗面積
カインズホーム佐野店	浅沼町	6,556 m ²
カンセキ佐野店	富岡町	2,600 m ²
とりせん佐野西店	堀米町	3,198 m ²
ベイシア電気佐野店	赤坂町	1,500 m ²
フォリオ佐野店	赤坂町	4,587 m ²
ヤオコー佐野店	浅沼町	2,265 m ²
カワチ薬品佐野店	堀米町	2,976 m ²
WING佐野店タイムクリップ佐野店	堀米町	1,784 m ²
イオンモール佐野新都市	高萩町	36,104 m ²
カワチ薬品佐野西店	堀米町	2,827 m ²
佐野プレミアム・アウトレット	越名町	34,262 m ²
ヤマグチスーパー堀米店	堀米町	1,651 m ²
佐野ファッショナモール	赤坂町	3,105 m ²
コジマ NEW 佐野店	高萩町	3,001 m ²
イオンタウン佐野	浅沼町	6,970 m ²
ヤマダ電機テックランド佐野店	大橋町	2,777 m ²
ヨークベニマル伊勢山店	伊勢山町	2,061 m ²

資料：佐野商工会議所HP(平成25年7月末現在)

2. 近隣地域の住民の都市機能利用状況

次表のとおり、旧田沼町・旧葛生町の両区域の住民も旧佐野市の区域に集積された都市機能を活用しており、旧佐野市の区域がこの圏域全体の住民生活等において中心的な役割を担っています。

(1) 佐野医師会病院地区別患者数(平成 25 年度)

(単位：人)

	外来患者数	割合	入院患者数	割合	合計	
旧佐野市	6,130	86.1%	814	76.1%	6,944	84.8%
旧田沼町	325	4.6%	96	9.0%	421	5.1%
旧葛生町	233	3.3%	51	4.7%	284	3.5%
その他栃木県内	406	5.7%	91	8.5%	497	6.1%
県外	24	0.3%	18	1.7%	42	0.5%
計	7,118	100.0%	1,070	100.0%	8,188	100.0%

資料：佐野医師会病院事務部

(2) 佐野厚生総合病院地区別患者数(平成 25 年度)

(単位：人)

	外来患者数	割合	入院患者数	割合	合計	
旧佐野市	111,069	57.6%	9,413	57.4%	120,482	57.6%
旧田沼町	27,070	14.0%	2,016	12.3%	29,086	13.9%
旧葛生町	11,502	6.0%	959	5.9%	12,461	6.0%
その他栃木県内	30,746	16.0%	2,760	16.8%	33,506	16.0%
県外	12,265	6.4%	1,254	7.6%	13,519	6.5%
計	192,652	100.0%	16,402	100.0%	209,054	100.0%

資料：佐野厚生総合病院医事課

(3) 旧田沼町・旧葛生町から旧佐野市への買い物等の動向割合

	食料品	家電品	日用雑貨	衣料品	外食
旧田沼町	39.5%	62.6%	59.6%	53.3%	57.3%
旧葛生町	29.8%	69.9%	63.1%	60.3%	68.5%

資料：地域購買動向調査報告書(平成 21 年度)

3. 佐野市への通勤通学割合

(1) 旧佐野市への通勤通学者の状況

旧田沼町・旧葛生町から旧佐野市への通勤通学割合は次表のとおりです。

(単位：人)

	常住する就業者・通学者数 A	自宅での従業・通学者数 B	旧佐野市への通勤通学者数 C	通勤通学者割合 $C \div (A-B) \times 100$
旧田沼町	16,702	3,320	4,104	30.7%
旧葛生町	6,625	1,134	1,152	21.0%

資料：平成 12 年国勢調査

(2) 佐野市外からの通勤通学者の状況

周辺市町から佐野市への通勤通学割合は次表のとおりです。

(単位：人)

	常住する就業者・通学者数 A	自宅での従業・通学者数 B	佐野市への通勤通学者数 C	通勤通学者割合 $C \div (A-B) \times 100$
足利市	80,749	10,017	4,312	6.1%
栃木市	73,022	10,041	3,274	5.2%
鹿沼市	55,123	7,358	191	0.4%
旧西方町 ※1	3,652	756	67	2.3%
旧岩舟町 ※2	10,141	1,582	1,747	20.4%
桐生市	63,402	9,350	172	0.3%
館林市	41,065	5,014	1,270	3.5%
みどり市	27,834	3,924	56	0.2%

資料：平成 22 年国勢調査

※1 西方町は平成 23 年 10 月 1 日に、栃木市と合併し、栃木市になりました。

※2 岩舟町は平成 26 年 4 月 5 日に、栃木市と合併し、栃木市になりました。

4. 展開しようとする取組

定住自立圏の形成に向けて「集約とネットワーク」の考え方を基本とし、圏域全体の活性化を通じて人口の定住を図るため、次の取組を展開してゆきます。

生活機能の強化

医療

- ・地域医療体制の充実

土地利用

- ・計画的な地域づくりの推進

産業振興

- ・まちなかの活性化
- ・観光戦略の展開

防災

- ・消防・防災体制の強化

その他

- ・その他圏域の生活機能の強化に関すること

結びつきやネットワークの強化

地域公共交通

- ・地域公共交通の整備

道路等の交通インフラの整備

- ・幹線道路等の整備

その他

- ・その他圏域の結びつきやネットワークの強化に関すること

圏域マネジメント能力の強化

宣言中心市等における人材の育成

- ・分権時代を担う職員の育成

その他

- ・その他の圏域マネジメント能力の強化に関すること